

みんなの民報

しあわせを
共に産み出す党
日本共産党

三月町議会報告

町議会議員 常山 知子

三月九日～十六日の会期で皆野町議会の三月定例会が開かれました。(会期は八日間《土・日は休み》でしたが、十四日までの四日間ですべての審議が終了し閉会となりました)

一般質問は7名(小杉、宮原、新井、常山、宮前、林、内海)の各議員が行いました。
町長提出議案は26件、承認1件、同意20件でした。

《主な議案》

☆平成28年度(2016年)

○皆野町一般会計予算

○皆野町特別会計予算(国民健康保険、介護保険、後期高齢者保険)

尚、常山議員は、国民健康保険特別会計予算について「一般質問で低所得者に対する国の支援金を使って国保の引き下げを行なうよう質問しましたが、引き下げは困難という答弁で予算にも反映されていない」という理由で反対しました。
(反対 1、賛成 10)

☆平成27年度(2015年)

○皆野町一般会計補正予算

○皆野町特別会計補正予算

(国民健康保険、介護保険、後期高齢者保険)

☆議案5・6・7号

指定管理者の指定について

① 皆野町学童保育所は明星保育所

所長 倉持 やす子氏

② 皆野町老人福祉センター(長生荘)

は皆野町シルバー人材センター

③ 皆野町水と緑のふれあい館は

皆野町シルバー人材センター

☆議案17号

皆野町消防団条例の一部を改正

団員の条件改正で 本町に居住

または勤務する年齢満18年以上であること。また、団員報酬の団員年額三万五千円から四万円に増額しました。

新しい議会構成が

決まりました(敬称略)

議長 大澤 径子

副議長 大澤 金作(議長の指名推選)

(議長の選挙)

大澤径8票、内海2票、新井1票

無効1票

☆ 産業建設常任委員会

委員長 宮前 司

副委員長 小杉 修一

委員 大塚 鉄也・若林 光雄

大澤 金作・内海 勝男

☆ 総務教育厚生常任委員会

委員長 新井 達男

副委員長 林 太平

委員 常山 知子・大澤 径子

四方田 実・宮原 睦夫

☆ 広報常任委員会

委員長 小杉 修一

副委員長 常山 知子

委員 大塚 欽也・林 太平

大澤 金作・新井 達男

☆ 議会運営委員会

委員長 四方田 実

副委員長 常山 知子

委員 小杉 修一・宮前 司

大澤 金作・新井 達男

皆野・長瀬上下水道組合議員

大塚 鉄也・林 太平

小杉 修一・常山 知子

秩父広域市町村圏組合議員

若林 光雄・四方田 実

皆野町選挙管理委員会委員

中 英二氏(皆野)

金子 利子氏(皆野)

鈴木 正文氏(国神)

村田 武保氏(金崎)

人事

議会選出の監査委員

内海 勝男氏(三沢)

公平委員会委員の選任

浅見 雅夫氏(皆野)

人権擁護委員候補者の推薦

宮平 裕夫氏(下日野沢)

教育委員会委員の任命

野口 桂子氏(皆野)

固定資産評価審査委員会

委員の選任

青木 信之氏(皆野)

山崎 茂樹氏(皆野)

農業委員会委員の任命(敬称略)

門平 喜良(皆野) 木村 茂(皆野)

吉岡 徳夫(皆野) 齋藤三恵子(皆野)

久保 明弘(国神) 浅見寿太郎(国神)

黒沢 文作(野巻) 四方田忠則(金沢)

若林 治(金沢)

高橋 健一(下日野沢)

門平 眞一(上日野沢)

山口 明(三沢) 葦原 義人(三沢)

長島 徳治(三沢)

常山 知子議員の三月議会

一般質問から

町道の除雪について

(質問) 一月の積雪で、同じ町道であり生活道なのに除雪されない、自分達でいつまで除雪ができるのかわからないなど不安の声をきいています。

① 積雪10cm以上の場合、町道19路線の除雪を開始するとなっていますが、どの路線が対象なのか「路線マップ」を作成し、また、他の路線についてどう町民の要望に responding していくのか。

② 除雪委託業者12社、協力社2社以外にも除雪機を所有している会社、個人への協力要請について。

③ 雪の捨て場について、いくつかの空き地を雪の捨て場として利用できるよう地権者と交渉し候補地を確保することについて。

(答弁) ① について 「除雪マップ」の作成・周知について、これから研究していきます。どう町民の要望に responding していくかは、行政区長からの要請・聞き取り・現地確認をもとに地域の状況を把握し引き続き対応していきます。② について 今年度、除雪に地域を指定しない業者が5社から6社に増えた。来年度以降も登録者を増やしたい。

③ について 雪捨て場は、親身母子

センター跡地や町有地を考えています。60cm以下の積雪でも、その必要がある時は県土木事務所とも相談し河川敷等も利用できるよう考えています。

子ども医療費の高校卒業

までの無料化について

(質問) 高卒までの医療費の無料化は、当町の場合、約240万円です。子育て支援の町として高卒までの医療費の無料化を実施する考えは。

(答弁) 高卒までの医療費の無料化を進めていきたい。実施については1市4町と歩調を合わせるのが理想。医師会等と協議調整を考えていきます。

国保税の負担軽減について

(質問) 国保税の滞納が増えていますが、滞納者をつくらない様々な手立てをとり、町民に寄り添った対応が求められます。

① 収入が減ったとき、減免制度があることを町民に知らせていくことが必要です。その考えは。

② 国は平成27年度から、低所得者対策として支援制度の拡充を実施。

法定減額(6割・4割)対象者の人数に

応じて、当町には約3800万円の財政支援がされています。これを国保税の引き下げに使うよう求めます。その考えは。

(答弁) ① について 所得100万円未満の滞納が増える傾向にあり、H26年166世帯 H27年に2005世帯の滞納です。新たな滞納をひくらないため早い段階から文書による通知を行ない、減免制度の周知についても、H22年から公報紙に掲載しています。

② については国保のきびしい財政状況の中、国保税を引き下げることには困難です。

2016年度(H28年度)一般会計予算

歳入・歳出 39億6000万円(前年比0.05%減)

(歳入の特徴)

町税	4億5937万円
(個人)	3億8226万円(1076万円減)
(法人)	7711万円(206万円減)
固定資産税	4億9706万円
地方交付税	13億8970万円

(歳出の特徴)

学童保育所保護者負担金(6千円)の無料化	1087万円
子育て世帯定住促進奨励補助金	2000万円
糖尿病早期発見事業	82万円
老人福祉センター長生荘改修事業	3434万円
にぎわい創出事業補助金	200万円
有害鳥獣対策事業	174万円
道路・橋りょう整備事業	2億4708万円
消防団第2分団詰所建設工事	
第2分団及び第1分団第1部車両更新	7493万円
グローバル教育への取組(多様な英語教育)	446万円
文化・芸術体験事業	260万円

2016年度(H28)

国民健康保険特別会計予算	14億4780万円
介護保険特別会計予算	10億1400万円
後期高齢者医療特別会計予算	1億2224万円

2015年度(H27)一般会計補正予算

(歳入)

年金生活者等支援臨時	
福祉給付金国庫補助金	4026万円
地方創生加速化交付金(国庫補助金)	2920万円

(歳出)

*みなりのハートイベント事業委託料	2470万円
子育て世帯定住促進奨励補助金	620万円
*切干し芋特産品プロジェクト事業	450万円
除雪事業委託料	291万円
*年金生活者等支援臨時福祉給付金	3630万円

(65歳以上の非課税者対象一人3万円)

*印についてはH28年度に繰越して行なう事業です